

2018年7月1日
現勢2,856名
前月比-9名
2826名(1/1付)

小平東村山

発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明

第41回 地域住民と笑顔の交流

住宅デー 全会場で住宅相談からの受注すすむ

住宅デー大特集号

6月3日・10日の2日間にわたり、小平・東村山市内9会場にて第41回住宅デーを開催しました。会場では、包丁とき・まな板削りや住宅相談などの定番企画のほか、網戸の張替えや消火器体験など各分会会場ではユニークな催しが実施され、全体で1000人に迫る来場者を集めました。なお、6月10日に開催が予定されていた野火止分会会場は、荒天予報のためやむを得ず中止となりました。また、今回の住宅デー特集にあたり、開催した全9分会の分会長や実行委員の方より記事を寄稿していただきました。



子ども達に大人気、元書記熊谷さんによる「クマさんの紙芝居」今年も柳瀬分会と南分会の2会場で開催された。(写真は柳瀬)

~2日間で約1000人が来場~

柳瀬 【分会長 宮本 浩行 記】
梅雨入りし天候が心配されましたが、天候に恵まれ6月3日(日)無事に住宅デーを開催しました！
当日参加頂いた、組合員さん・主婦の会のみならず、その他「パルーンアート」柳瀬分会の住宅デーの様子と、会場は東村山市秋津町にあります。水園前の公園になります。定番の「包丁研ぎ・まな板削り」から、工作キットは「DVDラック」を作成、その他「パルーンアート」

網戸張替えは大盛況で大忙し



【分会長 梅田 光夫 記】
今年も天候にめぐまれ、第41回住宅デーが始まりました。早朝から会場設営で、多数の役員さんと汗を流しました。10時をまわると多くの包丁研ぎ、まな板削り、木工教室、相談受付と参加者面子ほぼ同じ、平均年齢プラス1。疲労度プラス10、イベント実行集中心力マイナス10、住宅デー終了後充実度計測不可。懇親会飲酒量若干プラス。



会場は諏訪神社境内

を企画してくれた、工作教室の段取りはうまくいった、ゲームコーナー設置完了、包丁研ぎ、まな板削りスタンバイOK、相談受付着席済。しかしながら昨年と参加者面子ほぼ同じ、平均年齢プラス1。疲労度プラス10、イベント実行集中心力マイナス10、住宅デー終了後充実度計測不可。懇親会飲酒量若干プラス。

次回以降ですが、いい場所があれば変更も考えたいですが、毎年来ている人の事も考えるとなかなか難しいところですね。



T・K氏がキットを作成する木工教室は大人気

「くじ引き」「お菓子釣り」「紙芝居」を実施！防災テーマでは「消火器体験」を行っています。来場者は近くに公園もあり小さいお子様連れのご家族が多いので、会場は終始「賑やかな感じ」が特徴のようです。すでに来年の「住宅デー」の工作キットに向けて「T・K」氏が動き始めているような・・・(笑) 毎年の工作キット作成、ありがとうございます！

北山 【実行委員 前田 常雄 記】
6月3日(日) 午前7時より準備開始。簡易テントで設営は楽になった、主婦達はバザー



焼きそばを炒める山下主任書記

そのせいで、梅雨入り前の3日は快晴だったのに、梅雨に入った10日は朝から雨模様。小雨なので決行しましたが、入場者は去年の3分の1くらいでした(涙)
当分会では、雨のためまな板削りはできませんでしたが、包丁研ぎ、木工教室、焼きそば、藤編み、輪投げなど、フルーシートを屋根代わりにして、皆さん大奮闘でした。その中でも雨にも関わらず包丁研ぎの本数は去年とそれほど変わらず、いかに待っている人が多いかということが分かりました。

次回以降ですが、いい場所があれば変更も考えたいですが、毎年来ている人の事も考えるとなかなか難しいところですね。

一ツ橋

【書記長 牧田 泰宜 記】
一ツ橋分会では、住宅デーを6月10日(日)に行いました。第一候補日の3日は、福祉会館が建設ユニオンの催しで使えないため、1週間あとになりました。

用水路

「朝日川柳」に「お仕事は、一に隠ぺい、二に改竄」「延々と底が割れても猿芝居」これらは森友と加計学園問題で1年以上続く証人喚問での国会答弁にあきれた読者投稿ですが、安倍首相は「少しでも妻や私に関わってれば議員を辞める」と言った事でウソを正当化して9月の総裁選挙に持って行くこととしている、国会の運営費は一日3億円の国民の血税が使われているというのだが我々庶民には本当にこちらの方が問題です。安倍政権が圧倒的過半数の議員がいる以上、国会でどんな法案も可決成立されてしまう。これを打開するのは選挙しかないのですが、国政選挙の投票率が50%前後ではどうにもなりません、将来の展望が開けず、「投票に行くのがめんどうだ」「誰に投票しても変わらない」との理由で選挙を棄権する若者がいるが、このままで良いと思わないでほしい。20年先は人口減少で労働力不足となり日本国が経済破綻とならないように、政府が若年層の安定した仕事と暮らし「経済対策と少子化対策」に力をいれないと、2040年までに日本の市町村の半分が消滅するという試算が出されていますが心配なことですね。

上宿

【分会長 大塚 文彦 記】

上宿分会は6月3日(日)に中島地域センターで住宅デーを開催しました。

センターは、東大和と立川を結ぶバス通りに面していて、玉川上水と西武線に挟まれた住宅の中にあります。当日は好天に恵まれた1日でした。

組合員19人家族9人で全員で28人参加で来場者56人に対応しました。

分会として1週間前に1600枚、3日前に400枚のチラシを配り、当日は全員で会場の設営、染矢唐揚げ店も消防検査に合格、藤川責任者の挨拶で住宅デーが開始しました。女性陣も受付はなれたもの、包丁67、まな板13枚数字は少ないけれど楽しい1日でした。



地域センターの一角で盛大に開催

― 堅実な分会運営 ― 組合の将来を見据えて

北山分会 前田常雄 通信員

何処よりも早く、分会合併を達成させて、一時は200人を超えるまでになった北山分会だが現在、移動、脱退、廃業等で140人を維持するのがやっとだ。

弱小分会ゆえに仲間達に大判ふるまいはなかなかできない。それでも会計業務スキル支部トップクラスの分会会計のおかげで懇親会、反省会、打

ち上げ時には美味しい物が、食べ放題、飲み放題だ。分会四役若手々々もつもバランスよく、苦勞人達だから派手さを好まず、実を取る。無駄な物に金出さない。という感覚をもっている。この辺が超若手と考え方が違うかもしれない。だが仲間の組合費は、他人の金だから好きに使うという政治家的発想であってはな

らないというの、不変の分会会計倫理だ。こんなところも超若手には煩わしいのかもしれない。若手の職人達は、法人設立、新規労災加入で飛び込み組合加入してくれる。やる気も、知識も持ち合わせているのが古参組合員には眩しい存在だ。いかに応援できるかが、分会の、土建組合全体の存続に関わる事柄だと、考えている。

小平東

【実行委員 丸田正夫 記】

小平東分会の住宅デーは、6月3日(日)快晴のもと天神地域センター公園広場で開催しました。開始は10時ですが、役員による準備は朝7時頃から取り組んでいきます。

お子さん連れの組合員の方が来場してくれたのを皮切りに、次第に各催し物のブースは賑やかになりました。特に包丁研ぎ79・まな板削り16、この担当が大変



手作りの輪投げコーナー

南

【実行委員 黒田順 記】

6月3日は、絵に描いたような住宅デー日和になりました。開会早々から包丁を持ったお客さん、野菜を求めるお客さんなど

なんです。食べ物11時で赤飯は完売、焼きそばも残り少なくなり、午前中で準備した8割が販売されました。また、住宅デーの目的である地域住民とのつながりをひろげる意味でも、お子さん向けの工作教室のブースがいっぱいになったことは嬉しく思います。

全体として若手が飛びつくようなイベントには至らなかったという反省もありますが、参加された担当の皆さんお疲れ様でした。楽しい住宅デーも無事終わりました。



春の仲間づくり月間打ち上げにて

第41回住宅デー結果

※一ツ橋のみ6月10日開催・野火止は中止

分会	来場者	参加者	住宅相談	包丁研ぎ	まな板削り
花小金井	150	27	5	157	32
小平東	101	27	4	79	16
美園	80	32	2	83	18
一ツ橋	54	25	1	45	0
上宿	56	28	2	67	13
小川	180	36	1	119	17
野火止	荒天中止				
柳瀬	155	34	1	54	11
北山	60	24	1	37	2
南	160	36	3	121	
合計	996	269	20	762	109



工具箱(左)とピンゴパチンコ(右)

水

【分会長 藤井 弘通 記】

私たちが小川分会は6月3日(日)例年通り多摩信用金庫小平支店前で住宅デーを行いました。私たちの分会では、会場の場所が駅前とあって人の通りが多く、毎年百本程度の包丁を大工さんの組合員が1日中忙しく研いでいます。出店では、主婦の方たちが作る焼きそば・フランクが毎年完売しています。



毎年100本以上の包丁を研いでます

今年の子ども工作教室は、ピンゴパチンコと道具箱、どちらも数年来の根強い人気アイテムです。「去年みたいに閉古鳥かも」と笑って始まった住宅相談コーナーは、リフォーム工事が2件、雨どいの修理が1件と「予想外」の盛況でした。恒例の紙芝居コーナーは大人も子どももこっ

いろいろな事前準備は大変ですが、少しでも多くの地域の方たちに東京土建を知ってもらうために、これからも活動を続けていきたいと思えます。

5月28日(月)に支部事務所において住宅デー学習会として「施工例パネルづくり」を実施しました。施工例パネルづくりは、住宅相談コーナーの充実を図るため昨年から取り組んでおり、住宅相談者の方に施工前と施工後のイメージをより具体的に持つて

相談から受注へつなげる

― 施工例パネルづくりを実施 ―



花小金井分会

当日は組合員が実際に施工した写真を利用して、各分会が思い思いのパネルを作成しました。

美園

【分会長 藤原 和利 記】

6月3日美園地域センターにて美園分会の住宅デーを行いました。

私が分会長になってから一度も雨に降られたことがなく、今年も暑いぐらいの晴天でした。



綿あめを手渡す藤原分会長

以前はみその診療所の前や厚生信用組合の駐車場など場所を転々としていまし

包丁研ぎ、まな板削り、住宅相談は例年通りでしたが、子ども工作教室を今年はいすの他にリモコンボックスや本棚等五種類用意しましたが、なぜか出るのはイスばかりで、その他の物はほとんど残ってしまいました。来年以降、またイスをメインにした方が良くないか検討したいと思えます。また、何よりも分会の組合員さんの参加が少ないので、それも今後の課題となると思っています。御参加下さった皆様、お疲れ様でした。